

助産雑誌 Back Number

バックナンバーのご案内

2011 年 5 月号

特集 硬膜外麻酔分娩について知ろう

お産への不安や痛みへの怖さからか、硬膜外麻酔を用いた分娩は、日本でも増加傾向にあります。女性が陣痛を乗り切るための選択肢の1つである硬膜外麻酔分娩について学びましょう。



2011 年 4 月号

特集 女性の健康と性を考える
緊急避妊の基礎知識

2011 年 2 月、緊急避妊薬としてレボノルゲストレル単独剤が日本でも正式承認されました。緊急避妊を必要とする女性に対しての適切な対応が求められます。緊急避妊の基礎知識を学ぶとともに、当事者へのケア、避妊指導や性教育での取り上げ方を考えます。



2011 年 3 月号

特集 助産外来のための
超音波検査の基本のき

妊婦健診時の超音波検査は、助産外来ではなくてはならないツールです。妊娠初期から後期における超音波検査のポイントなど、これだけは知っておきたい、助産外来のための「超音波検査の基本のき」について学びます。



2011 年 2 月号

特集 分娩時の胎児心拍数モニタリング
をマスターしよう

胎児心拍数波形の判読と適切な対応が、助産師、看護師にも求められています。CTG モニタリングのポイントを学び、施設や母児の状態に即した判断と対応を身につけましょう。



2011 年 1 月号

特集 分娩時出血への対応
産科危機的出血への対応ガイドラインの紹介

2010 年 4 月に日本産婦人科学会など 5 学合同による「産科危機的出血への対応ガイドライン」が制定されました。ガイドラインの紹介とともに、助産師が理解しておかなければならない分娩時異常出血と、その観察のポイントおよび対応の知識についてまとめました。



2010 年 12 月号

特集 大学院で助産を学ぼう

保助看法の一部改正により、保健師・助産師の教育年限が1年以上に延長されることとなりました。それにともない、助産師教育において大学院に期待される役割も大きくなってきています。特集では、大学院での学びの現状と展望について紹介します。



2010 年 11 月号 特集 母乳育児を成功に導くために 赤ちゃんにやさしい病院運動 BFHI 2009

10 月号 特集 母性・父性をはぐくむ 助産師に求められる役割

9 月号 特集 女性の健康と暴力

8 月号 特集 周産期救急の人材を育成する

7 月号 特集 産科におけるアメニティ

6 月号 特集 離島・へき地のお産を支援する

バックナンバーの
お取り扱いについて

①2009 年 6 月号以降の雑誌は、弊社販売部(TEL: 03-3817-5659, 5660)にて承ります。

②それ以前のものについてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。

株式会社東亜ブック 〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-13-4 TEL: 03-3985-4701 FAX: 03-3985-4703